

岐阜市立岐阜商業高等学校

校長 杉原茂男

学校住所 岐阜市鏡島南2丁目7番1号 TEL 058-251-0165

1 会議の名称 学校評議員会 (第2回)

2 会議の構成

委員	戸野部 正 八	鏡島自治会連合会会長
	竹 本 康 史	岐阜聖徳学園大学教授
	川 田 博 子	元PTA会長
	山 内 義 孝	(株)サムソンフィクセル代表取締役
学校側	杉 原 茂 男	校長
	種 田 実津男	事務長
	小野木 仁 孝	教頭
	林 美知尾	教務主任
	廣 江 修	生徒指導主事
	高 木 秀 樹	進路指導主事
	小 林 和 豊	商業科主任

3 会議の目的 地域社会との連携を一層深め、効果的で開かれた特色ある学校運営を推進する。

4 会議の開催 平成25年1月30日(水) 13時20分～15時40分
岐阜市立岐阜商業高等学校 校長室
委員4名と学校側7名が出席

5 会議の概要

<校長の挨拶>

やがて1年間経ちますが、大きな事故もなく過ぎました。本日は、学校関係者評価について、各委員の方から忌憚のないご意見をいただき、学校経営に活かしたいと思います。外からのご意見をいただき新たな市岐商を推進していきたいと考えております。

(1) 日程説明 (教頭)

ア 情報処理科実習発表会の参観	13時35～14時25分
イ 情報処理科実習発表会の感想、意見交換	14時20分～15時40分

(2) 情報処理科実習発表会

- ・場 所 : 視聴覚教室
- ・内 容 : 3年生が情報処理科で3年間学んだ実習に関することを下級生に対して発表する。
- ・参加生徒: 1年生 …… 1A (40名) 2年生 …… 2A (40名)
3年生 …… 3A (40名)

(3) 情報処理科実習発表会の感想

- 校長 ・実際に発表を見てもらって、どんなことをやっているのかがわかってもらえたと思う。生徒の普段とは違う姿を見れたような気がする。
- 意見 1 ・人前で話すことは大変なことである。
・事前に調べ、学習しなければうまくいかない。
・発表した生徒は良い勉強をしたのではないか。
・発表が終わって、反省や後悔することが、今後の成長に繋がる。
- 意見 2 ・現在は、プレゼン能力が問われている。
・人前で失敗したり恥をかくことは、次の成功に繋がるので学生時代しかできなく、良いことだ。
・高校時代に人前で話し、話題が提供できることは、大学へ行ってからも活かされる。
・高校生の姿、実態を見られて大変有意義な時間だった。
- 意見 3 ・日頃の成果が出た発表で良かった。
・当日の緊張、事前準備が大変だが、良い経験になったと思う。
・人にどれだけ何を伝えるかが、重要である。
・世の中は、失敗の繰り返しなので、こういう発表を通じての失敗は良い成果を出すことに繋がる。
・昔に比べるとコンピュータがすごく発達していると感じた。今後もコンピュータは、より発達し全生徒が使って知識、技術を身につけていくことになる。
- 意見 4 ・授業の成果として、生徒の作成したプログラムは素晴らしいものだと感じた。
・全生徒が大なり小なり、コンピュータに取り組んでいると思うと、文章しか作っていない自分にとってはとにかくすごい一言である。
・生徒の「私の提言」の中で生活保護制度を取り上げて発表したことは、高校生の視点で社会問題を捉え、自分の考えを主張できたことは素晴らしいことである。
- 教 頭 ・ゲームの裏では、膨大なプログラムが動いている。生徒が作成した数分のゲームでも数百行のプログラムが存在している。
・パラパラ漫画のわずかな動きでも、その裏に1コマ1コマの静止画が集まり、それを早く切り替えることで動画になる。従って数分、数秒の動きではあるが、その裏には相当な努力がある。
- 校 長 ・社会問題については、様々な教科の授業を通してもっと知識を深めていく必要性がある。
・その上でコンピュータを使いこなしていくことが商業高校の役割である。
- 商業科主任 ・コンピュータはツールであるので、それを使って何を伝えるのが大切である。

(4) 意見交換

教務主任より、別紙の学校関係者評価（市岐商HPに掲載）の講評について、抜粋して説明する。

意見 1 ・いじめや体罰に関して（20, 21）、保護者の評価では『わからない』がやや多い、ということについてどうなのか。
・この調査は無記名か。

校長 ・調査は、無記名である。
・7月の時点では何気なく見ていたが、今、この時期に改めてその点について考えると、今後は「ない」と回答していただける指導が必要である。
・年2回の迷惑調査を行っているが、今のところ、いじめは出ていない。
・体罰については、県教委から調査依頼があるので、慎重に調査し、例え1名でもあれば、しっかりとした対応をしていく。

意見 2 ・我々の社会でも、暴力とセクハラには注意している。今の時代は、昔とは違うと感じている。

校長 ・今は、言葉の暴力としてスマホですぐに通報や発信されてしまう。
・前後の脈絡はカットされて言葉の一部分だけ捉えられると大変困る。
・生徒との信頼関係を損ねた場合に起こり得る。

意見 3 ・教員との信頼関係があれば、良い方に捉えられるが、信頼関係がないとセクハラや体罰になる。

校長 ・第三者の傍観者と教員とが信頼関係が無いと、その様子を見て体罰と感じてしまう場合もある。

意見 4 ・地域の学童指導員の方から、小学生の態度や荒れた言葉遣いについての対応について相談を受けることがある。
・小学生に躰や指導を行う上で、言葉尻を捉えられて社会教育課に訴えられたという事例を聞いた。

意見 5 ・大学でも授業で学生に注意をすると、素直に注意を聞けない学生がいる。
・学生に冷静になって考えさせ、納得をさせることができた。
・先生も自分の職に対して責任を持ち、毅然とした態度で対応することも必要である。

意見 6 ・成績の上位の生徒はある程度は、自分の希望を叶えることはできると思うが、成績が中位以下、とくに下位の者については、就職や進学を途中で諦めてしまうような傾向はないか。

進路指導部長 ・就職は100%の者が内定した。校長と多くの企業を訪問し、求人を依頼した。その結果、求人があり良かった。
・進学は順調に決定し、朝日大の歯学部や関西学院大、市立看護などに合格している。

(5) 今年度の入試についての説明

教頭より、別紙資料（県教委が作成したリーフレット）により説明した。

<校長よりお礼の挨拶>

- ・いただいた意見を今後に反映させていただきます。